今明治廿四年十月廿八日暁天午前六時二十分の地震ハ別テ岐阜名古屋大垣地方ハ劇烈なる地震にて震動はげしく地さけ家倒れ死人何万人あるとも知れず出火あり火災を生じたる方て家は前代未曾の事なりける先家倒れ未だ家をも出ることあたはず其侭より火うつりて生ながら焼け死しまた又ハ地さけて其地にうづもりて死さるなりて不便といふもおろかなり進行の汽車転動常ならず乗客も死んに思ふ折り進行をとめるや否や

前途の山崩れて進退きる能はず乗客終日車中にて食物求る事叶はず名下車して猶歩して行の不便はいかりける

明治震災之圖

百度之を聞ハ一度之を見るに如ず遠く火災を望バ只赤きを以て見るのミ近付いて之を見る其思ひ必ず増さん如何ぞ悲哀の事柄なり共現在自己の見ざる

前途の山崩れて進退きはまる憐なる東京行汽車中に居て食物求むる事叶はず為に名古屋下車して徒歩して行の不便さに謂ひなりける尚も近縣近江方面もつぶれ家なりける其の惨状をつぶさにしてあるべし